

No.264
2018
3/29



はちおうじ

JR東労組
八王子地本

地本ホームページへの投稿

「私は会社にコントロールされ、臨時大会の開催で組織混乱を生み出している張本人を知っています！」
というタイトルで下記のメールが届きました。

2018年2月25日 15時

その3

メールは送ったが昨日が山だった。会社も一呼吸おいて見ていたが、偽装のポーズと見られている。東京が不当労働行為の摘発指令を出したのは全てをぶち壊した。会社の体制は解除されない。会社は労使共同宣言の破棄手続きに入るといいう情報もある。もたもたしていると時間の問題だな。破棄通告されれば一気に雪崩の如く脱退が始まる。もう止めることはできない。26日の団体交渉で会社が何というかだ。もう裏でやらない。平場で言って来る可能性がある。

労使共同宣言を破棄されると改革の原点が吹っ飛ぶ。少数派になっても闘うなんて馬鹿なことを言っている様では救い様がない。労使共同宣言を破棄されたら、良識を持っている者は辞任をして次の事を考える責任があるのではないか。良く考えて欲しい。そういう話をする事になるかもな。どうなったのか、中の情報をくれ。吉川に判断が出来るかだな。

2018年2月25日 18時

その4

先ほど労使共同宣言の破棄手続きの準備を会社がしていると言ったが、まだそこまでは行かないらしい。明日の交渉を睨んで、効率化などを協力させる様な掲示は出すらしい。こんなに警告しているのにという事に使われる。いずれにしても会社は労使共同宣言破棄のカードを持っているということだ。臨時大会を開かないとスト権は正式に解除できないらしいな。争議行為解除の通知はした様だが、根っこが残っている。ストは出来る状況ではないと思うが、それが会社の認識だ。臨時大会となると責任問題は免れないので判断できないだろう。吉川も苦しんでいる。時間の経過とともに組合員が減って行くのも間違いない。スト権の根っこが残っていてもストはやらないというのは間違いないんだよな。メール山口と共有してくれ。

このメールが真実ならば 重大な問題だ!!